



「UCDAアワード2024」において「実行委員会表彰」を受賞

第一フロンティア生命保険株式会社(代表取締役社長:明石 衛)は、優れたコミュニケーションデザインを表彰する「UCDAアワード2024」において、「実行委員会表彰」を受賞しました。

本賞は長年にわたりUCD(ユニバーサルコミュニケーションデザイン)の推進に取り組み、顕著な功績を認められた企業・団体に贈られるものです。

当社は、資産形成・承継分野を軸に、一人ひとりの幸せをサポートし、信頼され選ばれ続ける生命保険会社として進化し続けることを目指し、第一生命グループ国内生保3社に共通する「お客さま第一の業務運営方針」の一つとして「お客さまの真のご理解につながるよう、商品・サービス等に関する重要な情報について、その特性を踏まえ分かりやすくご提供すること」を推進しています。

さらに、第三者(外部機関)による評価の反映やノウハウの収集・共有化の観点から、UCDAによる認証や評価を受け、改善取組みを進めるとともに、従業員一人ひとりがお客さま目線を持ち業務に取り組んでいます。

今回、生命保険会社として、お客さまに大切な情報を分かりやすく伝えることを目的に、販売資料・通知物に対する分かりやすさ向上に取り組むとともに、それを実現するための従業員の意識醸成、スキル向上に努めてきた姿勢が評価され、「コンサルティング推進部」「お客さまサービス部」が本賞の受賞に至りました。

当社は今後も、より質の高いサービスのご提供を通じ、お客さまから選ばれ続ける生命保険会社となるよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

■一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)

産業・学術・生活者の重層的な議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

■UCDAアワード

UCDAが主催する、企業・団体・行政が生活者に発信するさまざまな情報を産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。

「第三者」による客観的な評価

